

令和7年度 そだてるあおり学校図書館コンファレンス開催要項

- 1 テーマ 学校図書館を活用し、「読書で広がる あおりっこの未来」を展開しよう
- 2 趣 旨
 学校が目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に資するため、「読書センター」「学習センター」「情報センター」の機能を有する学校図書館の活用を推進するとともに、児童生徒の学習の基盤となる資質・能力の育成に関して共に話し合い、学ぶ機会とする。
 今年度は、青森県こども読書推進計画（第5次）が令和7年2月に策定されたことに合わせて、読書活動の展開を中心に実施する。
- 3 日 時 令和7年10月29日（水） 13時00分～16時20分
 （受付 12時30分～）
- 4 会 場 県総合学校教育センター 1階 大研修室 他
 （〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2 TEL 017-764-1997）
- 5 主 催 青森県教育委員会
- 6 共 催 青森県図書館連絡協議会、青森県学校図書館協議会
- 7 後 援 青森県市町村教育委員会連絡協議会、青森県市町村教育委員会連絡協議会
 教育長会、青森県小学校長会、青森県中学校長会、青森県高等学校長協会、
 青森県特別支援学校校長会、公益社団法人全国学校図書館協議会
- 8 主 管 青森県教育庁学校教育課、青森県立図書館
- 9 対 象 学校関係者（小・中・高・特支）、教育行政学校図書館担当者、学校図書館
 担当指導主事、公立図書館担当者、一般県民
- 10 参加料 無料

11 日 程

12:30	13:00	13:10	14:40	14:45	15:00	15:10	16:10	16:20
受付	開会行事	講演 「読書活動の意義と学校図書館を 活用したこども読書活動の推進」 専修大学 教授 野口 武悟 氏	準備	情報提供 県教育庁 生涯学習課 指導主事 田子 利知	移動・休憩	コンファレンス ＜内容＞ 読書活動の体験、 交流、リフレクション ＜講師＞ (独)国立青少年教育振興機構 絵本専門士委員会認定 絵本専門士 木村 明美 氏	閉会行事	
30分	10分	90分	5分	15分	10分	60分	10分	

12 内容

- (1) 13:00～13:10 開会行事
- (2) 13:10～14:40 講演
「読書活動の意義と学校図書館を活用したこども読書活動の推進」
専修大学 教授
教授 野口 武悟 氏
- (3) 14:45～15:00 情報提供
県教育庁生涯学習課
指導主事 田子 利知
- (4) 15:10～16:10 コンファレンス（読書活動の体験、交流、リフレクション）
（独）国立青少年教育振興機構 絵本専門士委員会認定
絵本専門士 木村 明美 氏
（準備物）体験に使用するため、お好きな絵本を一冊ご持参ください。
- (5) 16:10～16:20 閉会行事

13 参加申込み

- (1) 申込先 ①校長、教頭、教諭等、7桁の職員番号を有する方は、全国教職員研修プラットフォーム（Plant）から申し込んでください。
※フリーワード検索「あおもり」「学校図書館」「コンファレンス」
②講師、公立図書館担当者、一般県民等の①以外の方は、下記のURL又は右のQRコードから申し込んでください。
<https://forms.gle/zeycwEpmwgvmhCNj7>
- (2) 問合せ先 〒030-8540 青森市長島一丁目1-1
青森県教育庁学校教育課小中学校指導グループ
指導主事 小向 美保子
電 話 017-734-9895
E-mail mihoko_komukai@pref.aomori.lg.jp
- (3) 申込締切 令和7年10月1日（水）



講演 野口 武悟（のぐち たけのり）氏 プロフィール

専修大学文学部教授 公益社団法人全国学校図書館協議会理事長
放送大学客員教授

図書館情報学を専門とし、主に子どもの読書活動、読書バリアフリーなどの研究を行っている。現在、文部科学省図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議委員、千代田区子ども読書推進会議会長、新宿区子ども読書活動推進会議座長、横浜市社会教育委員なども務める。主な著書に、『学校の「読書バリアフリー」はじめの一步：学校図書館10の事例』（学事出版 2024）、『読書バリアフリーの世界：大活字本と電子書籍の普及と活用』（三和書籍 2023）、『変化する社会とともに歩む学校図書館』（勉誠出版 2021）などがある。

当日の午前は、同会場にて県立図書館主催の学校図書館支援研修が行われます。そちらにもぜひご参加ください。詳しくは県立図書館からの案内をご覧ください。